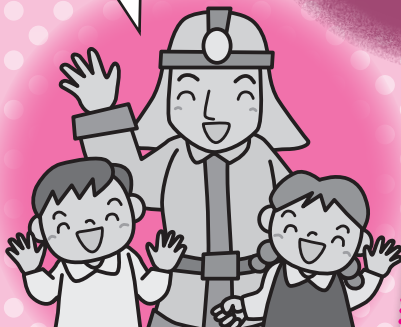


地域の「防災・減災」活動紹介

地域で取り組む災害に
つよいまちづくり!

みんなで積極的に防災に
取り組もう!!



あなたの防災意識は 大丈夫?

災害意識 check! OX

- 自然災害の特徴や発生時にとるべき行動など正しい知識の習得に努めている。
- 地域の防災・減災活動に積極的に参加するようにしている。
- 食料や飲料水などの備蓄をしている。
- 災害時の避難場所や家族との連絡方法の確認をしている。
- 自宅の家具などの転倒防止対策をしている。

上記項目はすべて災害時の備えとして大事なことです! すべてに○がつくよう日頃から防災意識を高め、家族や友人、地域の中で災害について話す機会を持ってみましょう!!

地域間の

チームワークで

災害を防ぐ!



災害はいつどこで起こるかわかりません! 皆さんは災害への備えはできていますか? 東広島市社会福祉協議会では、いざという時に備えて、平常時から市内の関係機関・団体が協働する「被災者生活サポートボラネット推進委員会」を設置して、災害時に被災された方の生活をサポートするボランティア活動を総合的に調整する体制づくりを行っています。

災害につよいまちづくりは、まず地域の中で顔の見える関係づくりから! 今回の特集は、各地域で取り組まれている「防災・減災」活動をご紹介します。

三津小学校防災学習

「言い伝えを語り継ぐ防災学習」[安芸津支所]

7月4日(土) 東広島市立三津小学校の主催で「言い伝えを語り継ぐ防災学習」を開催し、全校児童、保護者、地域住民(自治協議会、民生委員児童委員、自主防災、消防団など)合わせて約250名が参加されました。

参加者は、①全国で過去発生した大規模災害と自助力について②平成22年に安芸津町を襲った豪雨災害の体験談③地域住民の協力のもと、住宅地図を用いて、自宅周辺の避難場所と危険個所の確認を学習し、全国的な災害の話から地元の話を通じて、災害をより身近なものと感じることができました!

学習を進める中で、参加者の防災意識はもとより、地域福祉力が高まった取り組みになりました。

エピソード 1



ここを通った方が安全よ!

東広島市被災者生活 サポートボラネットって?

広島市内で災害が発生した際に、支援を必要とする方(被災者)とボランティアを結びつけ、者の生活を迅速にサポートするための総合的調整を行うネットワーク組織です。

いざという時に備えて東広島市社会福祉協議会、市内の関係機関・団体が協働する「東広島市被災者生活サポートボラネット推進委員会」をして、災害時に被災者を速やかにサポートで体制づくりを行っています。



△昔はこんな大きな災害があったんですよ



▲鹿島さん

三津地区自治会 会長 鹿島富士雄 さん

●学習の感想

多くの参加者が集まった要因は「子どもと地域住民と一緒に、子どものための防災学習を行った」から。三津地区は災害が少ない地域と言われ、防災意識も低く「自分のため」という理由だけでは、地域住民は動きをとりにくかった。

「子どものために」という理由から多くの地域住民の気持ちを動かし、皆が協力し参加することができました。



▲藤田さん

三津小学校PTA会長 藤田秀樹さん

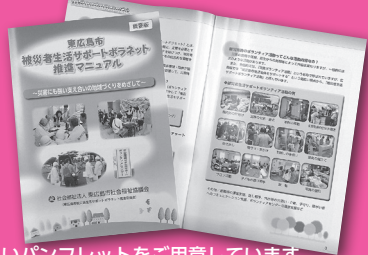
●行事を通して学んだことは?

防災の学習はもとより、地域住民さんとの交流を通じて、関係性が深まったことが一番。「いつも挨拶はしていたけれど、今日のはじめて名前を知ったよ」などという会話が聞こえ、みんな笑顔で心の距離が、一気に縮まったように感じました。

●日頃から「防災・減災」で取り組んでいること、または取り組んでおきたいことは?

今回の学習を継続していきたい。「継続していく」ことが一番大切だと感じました。

参加者さんの
声



詳しいパンフレットをご用意しています。
ご希望の方は本所・各支所までお問い合わせ下さい。

みんなで備える！

you 愛 sunこうちの防災訓練!! [河内町]

エピソード 2

6月6日（土）に開催した防災訓練では、町内会、民生委員児童委員、消防団など、さまざまな場面で多様に活躍している地域住民の方々が参加しました。

東広島市危機管理課による「過去に各地で発生した災害での地域の取り組み」の講演に始まり、社協からは「いざと言う時にあると便利な物」リストを配布し、実物を展示して紹介をしました。

その後は、東広島市消防局による救命救急法の講習を受け、グループごとに実技を行いました。防災訓練を通して、①日頃から緊急時・災害時に備える。②自助・近助の力が発揮できるよう、ご近所さんとのつながりを大切にする。ことを学びました。



▲実際にやってみると難しいねえ。



▲心肺蘇生法について学習中。



▲たくさんの参加者が集まりました。

参加者さんの
声



▲中山さん

you 愛 sunこうち なかやまあけみ 中山暁美さん

- 行事を通して学んだことは？
- ・近隣の助け合い、自助・近助の大切さ。減災のための日頃の心がけ、共助・公助の前の自助・近助で助かる命もあるということ。
- 日頃から「防災・減災」で取り組んでいること、または取り組んでおきたいことは？

「防災訓練は毎年同じことをするので今年は出席しない。」という声を聞きますが、同じことの繰り返しがいざという事態に対応できる。また、日々の生活の中で近所を散歩するときでも、まわりの風景を見て、変化をいち早く感じ取れるようにするのも大切。

マップづくりを通して関係づくり!! [上黒瀬地区社会福祉協議会]

エピソード 3



▲危険個所をチェック中



◀歩いてみると危険な場所がよく分かるね!!



▲地域の方と「そうめん流し」で楽しく交流!!

参加者さんの
声



▲向井さん

上黒瀬住民自治協議会 むかいしげのり 向井史憲さん

- 行事を通して学んだことは？
- 地域の方、児童、市役所、学校関係者との交流が深まったことと各地域の危険個所が見えてきたことです。
- 日頃から「防災・減災」で取り組んでいること、または取り組んでおきたいことは？

自治協役員と自治部会長の一部に対して配信メールを送信しており、全世界の登録を目指している。また、今年も防災訓練を実施し、その他にも緊急時でのヘリコプターの離発着場の確保をする予定です。

上黒瀬地区社会福祉協議会主催の「第2回上黒瀬小学校ロードマップづくり」が、7月25日（土）に開催されました。

ロードマップづくりでは、児童、保護者と地域の方で通学路を歩いてまわり、児童の目線で危ない箇所を写真に撮り、地図に記入して危険個所の確認とマップを作成しました。マップづくりの後は、そうめん流しを楽しみました。行事を通して、児童、保護者、学校関係者との交流がより一層深まりました。

※作製したロードマップはコピーして、各家庭、小学校、各自治会館に配布予定です。

防災・災害対策についての
お問い合わせは…

- 災害時には！…………… ☎082-422-2111（東広島市役所）
- 防災全般に関すること…………… ☎082-420-0400（東広島市危機管理課）
- 災害ボランティア活動に関すること… ☎082-423-2800（東広島市社会福祉協議会）

防災情報
聴けるぞ!!



東とす被災な調いでは市被設置きる